

## 多種多様な工具で国内外のものづくり現場を支える

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンリーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



ベテランの熟練技術が光る工具の刃付け作業

**業務内容**  
空気工具の開発で市場を席巻、高い地位を構築

平成29年1月に創業90年を迎えた老舗工具メーカー。「メリー」のブランド名で知られるペンチやニッパー、カッター類などの作業工具では草分けで、「ナイル」のブランド名を冠した圧縮空気（エア）を動力とする空気工具も他社に先駆けて自動車や電機をはじめ幅広い業界に供給してきた。特に高度成長期の昭和42年以降、技術の高度化や工場自動化の流れを受けて開発した空気工具「エアニッパー」で市場での地位を築いた。国内だけでなく海外でも製品が採用されており、品質を作り込む「メイドインジャパン」の技術で競争力を高めている。

**強み**  
用途に応じ刃を製作、高度な作業にも対応

工具の先端に取り付ける刃を作業対象や顧客の用途に応じて付けられる技術を持ち、刃の切れ味の鋭さと耐久性の高さが定評を得ている。ペンチやニッパーの刃付け作業は刃物の中で最も難しいというが、職人の熟練の技がすぐれた性能を生み出している。握った際の靱性を出すためには刃付け前の熱処理も重要で、田中保寛社長は「熱処理と刃付けによって製品の『命』が変わってくる」と明かす。

金属や樹脂の切断、曲げなどに使う「エアニッパー」では豊富な種類の替え刃をそろえ、かきめやパンチといった作業ができる特殊な刃の製作も可能だ。

**技術伝承**  
刃付けの熟練技術や職人の知恵を次世代へつなぐ

刃付けの工程は、材料をやすりで少しずつ削りながら鈍角に傾斜をつけていく作業を

繰り返す。職人の経験と勘がなせる手業で、機械化や自動化が難しい。担当してきたのはこの道50年のベテランだ。30代の若手2名も作業に入っており、次世代へと技が受け継がれている。

他の製作工程でも手作業が中心となるが、機械化が可能なバリ取りなどの作業にはワイヤ加工機やフライス盤を導入している。自動化も進めることで、コストを低減するほか職人の暗黙知を形式知に変換してこれまでに培い蓄積してきた技術を残していきたいと考えた。

**今後の展望**  
中国や東南アジアで市場開拓、生産力も強化

成長市場の中国や東南アジア地域での需要を取り込み、日系企業や現地企業との直接取引を狙う。工場では熱処理炉などの設備更新や内製率向上で生産を増強する。競争が激化する中、業界では生産合理化が進むが田中社長は「多品種少量生産で差別化する」と従来の方針を貫く。一方で他社との連携も強化し業界全体で海外に打って出る方針だ。創業90年を超えた今、見据えるのは次の節目となる創業100年。今秋には新しい事務棟が完成予定だ。得意の刃付けの技術を磨きつつ、「エアニッパー」などの材質の研究開発や既存品の改良にも力を入れる。



作業工具と空気工具の製品群



本社と工場の外観

### 当社の歴史



昭和2年に創業し、初代の室本和三郎が特殊な熱処理方法でペンチの製造を始めたのを機に工具メーカーとして歩み始めました。お客様の要望に応じて工具の品ぞろえを増やし、現在では取り扱う品番数が1,600を超えています。多品種少量の生産体制を整え、高品質・適正価格・短納期のものづくりを探索していきます。

代表取締役 田中 保寛さん

<http://www.muromoto.co.jp/>

#### 主な事業内容

作業工具・空気工具の製造

#### 主な取引先(納入先)

大手自動車メーカー、大手電機メーカー、大手電力メーカー、電気工事業者、個人など

#### ●住所

〒573-1132  
枚方市  
招提田近1-8-1

#### ●TEL

072-850-0091

#### ●FAX

072-850-0082

#### ●創業

昭和2年1月

#### ●設立

昭和26年7月

#### ●資本金

4,500万円

#### ●従業員

89名